

令和7年度 第2回依存症啓発研修会

変わりゆく依存症と向き合う ～信頼障害仮説に基づく患者理解と対応～

小林桜児先生（精神科医・神奈川県立精神医療センター所長）

平成12年信州大卒。横浜市立大学附属病院・同市民総合医療センターで臨床研修後、NTT東日本伊豆病院、神奈川県立精神医療センター旧せりがや病院、同旧芹香病院を経て、平成21年4月から国立精神・神経医療研究センター病院精神科に勤務。平成25年4月に旧せりがや病院に戻り、平成26年12月の病院統合後は神奈川県立精神医療センター依存症診療科勤務。平成18年には現在の依存症治療でスタンダードの一つとなっている覚せい剤依存症患者に対する外来グループ療法（SMARPP）の開発に従事。著書に『人を信じられない病 信頼障害としてのアディクション』（日本評論社）などがある。

講師紹介



日時  **10月4日（土）** 14:30－17:00

場所  TKPガーデンシティ札幌駅前 2F ホール2B
札幌市中央区北2条西2-19（アパホテル〈TKP札幌駅前〉内）

対象  医療機関従事者及び依存症支援に関わる方

方法  ハイブリッド開催
※札幌市内の方は現地参加にご協力ください

定員  現地：70名 ZOOM：90名

申込  以下のフォームまたはQRコードより
<https://forms.gle/T2qMLXU5D1JXtPDn9>

参加費
無料



申込締切
9月27日

お問い合わせ



依存症治療拠点機関事務局
山下聖子（旭山病院リハビリテーション部）

kyoten.asahiyama@gmail.com